

要求水準 の分類	番号	頁	業務要求水準書に関する質問書への回答		技術提案 (提案頁)	設計・ 施工段 階にお ける対 応	応募者に確認を要する技術的事項 (技術提案書)		NO.	業務遂行方針	要求水準確認の段階 及び手法 (業務の進捗状況に 応じて適宜見直し)	確認者					要求水準確認欄						
			質問 番号	質問内容			回 答	確認 番号				確認事項	回 答	設計				建設 /監理 JSC	対応報告/事前 (JV)	確認及び指摘 (JSC)	対応報告/是正確認後 (JV)	参照先	
														建築	構造	電気	機械						
第2章 業務の概要及び計画条件																							
第1節・業務の概要			業務要求水準書の内容を記載	業務要求水準書に関する質問内容を記載	業務要求水準書に関する質問回答の内容を記載	技術提案書の内容を記載	技術提案書には記載していないが、設計・施工段階で対応するもの	技術的事項の確認の内容を記載	技術的事項の確認の回答を記載		業務要求水準書、業務要求水準書に関する質問回答、技術提案及び技術的事項の確認の回答を踏まえた業務遂行方針を記載	基本	○						JVIにおける基本設計段階の要求水準確認の結果を記載	JSCにおける基本設計段階の指摘を記載	JSCの指摘を踏まえ、基本設計段階のJVの対応を記載	基本設計段階の要求水準確認に使用した資料の参照先を記載	
	実施	○															JVIにおける実施設計段階の要求水準確認の結果を記載	JSCにおける実施設計段階の指摘を記載	JSCの指摘を踏まえ、実施設計段階のJVの対応を記載	実施設計段階の要求水準確認に使用した資料の参照先を記載			
	建設												○				JVIにおける建設段階の要求水準確認の結果を記載	JSCにおける建設段階の指摘を記載	JSCの指摘を踏まえ、建設段階のJVの対応を記載	建設段階の要求水準確認に使用した資料の参照先を記載			
	完了時													○			JVIにおける完了時の要求水準確認の結果を記載	JSCにおける完了時の指摘を記載	JSCの指摘を踏まえ、完了時のJVの対応を記載	完了時の要求水準確認に使用した資料の参照先を記載			
1 新国立競技場整備事業	(1)設計業務(基本設計、実施設計、設計意図伝達)																						

技術提案書チェックリスト（書式）

番号	頁	技術提案項目	応募者に確認を要する技術的事項（技術提案書）				技術提案確認の段階及び手法 （業務の進捗状況に応じて適宜見直し）	確認者					技術提案確認欄					
			技術提案内容	確認番号	確認事項	回答		業務遂行方針	設計				建設 / 監理	JSC	対応報告/事前 (JV)	確認及び指摘 (JSC)	対応報告/是正確認後 (JV)	参照先
									建築	構造	電気	機械						
1	06	業務の実施方針(3/6)	技術力・専門性の高い設計共同企業体と専門家の協働による設計業務 専門アドバイザーの参画により高度な専門性を設計に反映 ユニバーサルデザイン関連業務においてはアドバイザーをまねき、専門的な見地から世界最高水準のユニバーサルデザインスタジアムを実現します。		技術的事項の確認の内容を記載	技術的事項の確認の回答を記載	技術提案及び技術的事項の確認の回答を踏まえた業務遂行方針を記載	基本 実施 建設 完了時							JVIにおける基本設計段階の技術提案確認の結果を記載	JSCにおける基本設計段階の指摘を記載	JSCの指摘を踏まえ、基本設計段階のJVの対応を記載	基本設計段階の技術提案確認に使用した資料の参照先を記載
2	06	業務の実施方針(3/6)	技術力・専門性の高い設計共同企業体と専門家の協働による設計業務 専門アドバイザーの参画により高度な専門性を設計に反映 芝生関連業務、木材利活用においても専門家の参画により、その専門的知見を設計に反映します。					基本 実施 建設 完了時										
3	06	業務の実施方針(3/6)	第Ⅱ期事業を見据えた施工技術検討、設計の進め方 第Ⅱ期事業のスムーズなスタートに備えた業務調整をおこない、設計に反映 施工技術検討の一環として、専門工事会社の知見を活用した詳細図、施工性に配慮したおさまり検討、施工条件に整合した躯体と構造計画など、後工程情報を先行して設計図に反映します。					基本 実施 建設 完了時										
4	06	業務の実施方針(3/6)	工事監理の先行による設計図書の高品質向上 類似施設での工事監理知見を設計図書へ早期反映 スタジアム特有の屋根、段床、レイカー梁躯体、フィールドなどについて、工事監理上のポイントを早期に整理し、設計図書に反映します。					基本 実施 建設 完了時										
5	07	業務の実施方針(4/6)	意図伝達業務の前倒し 第Ⅰ期事業期間中から早期参画している専門工事会社の知見を活用 実施設計段階から専門工事会社の意見を取り入れた設計図書により、施工図、製作図に対して設計意図の多くを反映します。					基本 実施 建設 完了時										
6	10	事業費(1/3)	同心円・同断面のシンプルな建築計画 同じ中心の円弧・断面形状・スパン・階高の繰返しとすることで、スタジアムを構成する部材の柱・梁といった主な構造部材の基本寸法を共通化します。					基本 実施 建設 完了時										
7	10	事業費(1/3)	同心円・同断面のシンプルな建築計画 外装面は、平面的に多角形を採用したシンプルなデザインとしてコストを抑制します。					基本 実施 建設 完了時										
8	10	事業費(1/3)	同心円・同断面のシンプルな建築計画 鉄骨や段床・階段・手摺など同じ部材を使用することが可能となり、生産性・運搬効率が向上します。					基本 実施 建設 完了時										
9	10	事業費(1/3)	同心円・同断面のシンプルな建築計画 建物構成のシンプル化により、設計図・施工図の作成効率が向上します。					基本 実施 建設 完了時										
10	10	事業費(1/3)	コストと工期に配慮した制振構造 建築計画の特性や施工性を考慮して、鉄骨造を基本とした制振構造とし、コストを縮減します。					基本 実施 建設 完了時										